



着実に実力を付けて来ている多久市チーム

第58回 郡市対抗県内一周駅伝大会

Friday-Sunday
2/16~
2/18

▲2区の森下義仁選手から魂の込めった襷を渡され
力走する3区大森常正選手



▲スターターピストルの音と同時に颯爽と走り出す選手たち

2月16日から18日の3日間、第58回郡市対抗県内一周駅伝大会（佐賀新聞社・佐賀陸上競技協会主催）が開催され、全33区間の272.8kmで13チームが健脚を競いました。多久市チームは若手の成長がベテラン選手を鼓舞し、順位を昨年から1つ押し上げ11位と健闘しました。

大会を振り返って岸川隆監督は「今回は、全国大会や都道府県対抗男子駅伝に出場した諸田雄生選手、園田勢選手が区間賞を取り、また多久市チームで初めて諸田雄生選手がネットトヨタ賞に選ばれるなど、昨年よりも力をつけています。多久3本柱の出雲一真選手、森下義仁選手、家永雄一選手がしっかりと走れたことも良かった。来年は、躍進して順位を1つでもあげていけるよう頑張っていきたい」と来年に向けての意気込みを話されました。

多久市選手団結団式

多久市選手団結団式（多久市・一般財団法人多久市体育協会主催）を2月1日に多久市中央公民館で行いました。結団式には監督・コーチ・選手合わせて38人が参加。横尾市長から「自己ベストにチャレンジして走って欲しい」と選手たちに激励の言葉が贈られました。



▲選手宣誓を行う
山田基貴選手

Friday

2/2

日頃の貢献に感謝

平成29年度 佐賀県社会福祉功労者表彰式

佐賀県と県社会福祉協議会、県共同募金会の主催で、佐賀県社会福祉功労者表彰式がガーデンテラス佐賀（マリトピア）で開催されました。これは永年にわたり、社会福祉に従事・貢献された人々を顕彰するもので、山口祥義知事は、活動の継続に感謝し賞状を授与しました。

受賞者は以下のとおりです。（敬称略）

佐賀県知事表彰／ボランティアグループ

○多久市そうじの会

○朗読ボランティアひまわりの会

佐賀県社会福祉協議会会長表彰 功労表彰／ボランティア

○いずみふれあい会

佐賀県共同募金会会長表彰／奉仕功労者

○小路弘子 ○野中孝子 ○諸石洋子



▲表彰状を受け取る「いずみふれあい会」代表 佐山光芳さん



▲山口知事と記念撮影する受賞されたみなさん